

# NPO法人って なあに？

## 特定非営利活動法人(NPO法人)とは？

～NPOは Non-Profit(非営利) Organization(組織)の頭文字をとった略語です。～

## NPO法人化のメリット&デメリット

法人化を考える際には、つくろうとしている組織や活動内容がNPO法人制度に合うかどうかを確認します。そして法人化によってどんなメリットが期待できるか、逆にどんなデメリットがあるかを考え検討します。

法人化のメリット	法人化のデメリット
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 情報公開により、社会的信用が高まる。</li><li>・ 法人格を取得することにより、団体名義で契約を締結できる。</li><li>・ 団体の資産を個人の資産と明確に分けられる。</li><li>・ 事業の非営利性をアピールしやすい。</li><li>・ 職員を雇用し、安定的な組織運営の第一歩を築くことができる。</li><li>・ 収益事業以外の事業による所得には法人税が課されない。</li><li>・ 助成金・補助金が受けやすいなど、資金調達がしやすくなる。</li><li>・ 目的やアイデアが共感を得られると市民、行政、企業、財団、大学等の支援を受ける可能性が広がる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 活動内容は、不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とし、法に基づく20分野に限定されている。</li><li>・ 設立に時間(約4ヶ月)と手間がかかる。</li><li>・ 設立には最低10名以上の社員が必要となる。</li><li>・ 事業の内容を変更する場合には、理事会や総会などでの合意が必要となり、定款の変更をする必要がある。</li><li>・ 法人としての税務申告義務がある。</li><li>・ 毎年事業報告書等を作成して所轄庁(笠間市)へ提出し、一定の書類の情報公開が義務付けられる。</li></ul>

◆法人化のメリットがあるかどうかは、その団体が、今後、どのような方々と関わり、行っている事業または、行おうとしている活動をどういった形にしていきたいのかで大きく変わっていきます。法人設立後の運営は自己責任となりますが、現在、国や自治体、公的金融機関等が積極的にNPOの支援に取り組んでいます。実績や能力が認められると、各種助成金、補助金等の融資を受けやすくなるといったことや、社会の一翼として重要な事業に参加するチャンスが広がります。メリット・デメリットを考慮し、法人化が適しているかどうか検討しましょう。



※笠間市に主たる事務所を置くNPO法人は、5月末日現在、26法人です。

問合せ▶市民活動課 内線134